

ちくご市議会だより

CHIKUGO SHIGIKAI DAYORI

6月定例会

P6

P4

P2

9人の議員が市政を問う

水路工事の分担金見直しへ

全市民に生活応援商品券を配布

7月5日、子育て支援拠点施設（おひさまハウス）で「七夕まつり」がありました。
七夕飾りをつくって、お願い事を書いて大きな笹に飾りました。

応援商品券を配布

9月中旬から順次発送

主な議案と質疑

筑後市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について

（賛成多数・原案可決）

地方税法施行令の改正に伴い、課税限度額や低所得に係る軽減判定所得等について改正するもの。今回の改正で、国保税の課税限度額が2万円増の104万円に引き上げられた（内容は、P4厚生委員会報告に掲載）。

筑後市農業用取水施設事業分担金徴収条例の制定について

（全員賛成・原案可決）

これまでの水路工事等受益者分担金条例を廃止。分担金の徴収対象を農業用取水施設に係る事業に縮小し、かつ分担金の負担率や減免内容を見直し、新たな条例を制定するもの。

問 見直しに至った背景

と見直しによる効果は。

答 気象変動に伴う大雨等で、市内各所で浸水被害の発生など水害リスクが深刻化。市では、河川

水路の整備推進と維持管理を重点施策と定めた。

現行の分担金条例の課題は、受益者負担の在り方

水路工事は、流域治水の観点から、工事実施の地域だけでなく、上下流の

幅広い流域が利益を受けるもので、その公平性が高まっていると判断。

見直しにより、分担金が治水対策を妨げる要因

となるのは解消される。

今後、治水対策全般への市民の協力体制が整いや

すくなると考えている。

筑後南コミュニティセンター条例の制定について

（全員賛成・原案可決）

市民の教育文化の推進や交流の場、災害時の防災拠点施設として、令和

6年4月から筑後南小学校体育館1階で供用開始

議案等に対する賛否状況（6月定例会） ※賛否が分かれた議案のみ掲載

議案名	結果	村上博昭	川口樹里	吉岡正晴	貝田弘子	中村和弘	宇野晶	鶴佑季子	大石昭彦	高野一成	川口裕二	石橋章	永松孝信	富安伸志	山下秀則	矢加部茂晴	原口英喜	弥吉治一郎
議案第46号 筑後市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
請願第1号 地方独立行政法人筑後市立病院の不正経理等の全容解明を求める請願書	不採択	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-

※弥吉治一郎議長は採決には加わりません。

※すべての議案名と審議結果は、市ホームページに掲載しています。

○賛成 ●反対



令和5年
6月定例会
6月16日～6月30日

全市民に生活 1人3000円分を

6月定例会では、提案された32議案（人事案件16件、議長発議1件、請願1件、選挙1件を含む）のうち、請願1件を除く31件を原案どおり可決・同意・決定しました。

今議会では、物価高騰対策として、全市民に対し1人3000円の生活応援商品券を配布するための経費や、低所得者に対し1世帯3万円を給付するための経費等を増額する一般会計補正予算などが可決されました。また、任期満了による農業委員会委員の任命について同意しました。

国民健康保険税条例の改正では、軽減措置の拡大を図りながらも、賦課限度額がこれまでの102万円から104万円に引き上げられました。

問 これまでの水田コミセンとの管理の違いは。

答 管理施設として、野球場とテニスコートがなくなるの大きな変更点。会議室や調理実習室のほか、防災倉庫、多目的ホールも備えた施設に変わる。

令和5年度筑後市一般会計補正予算（第4号・第5号）
（全員賛成・原案可決）
令和5年度の予算総額を3億9979万円増額し、249億5049万円とするもの。
主なものは、全市民への生活応援商品券配布事業【第2弾】1億6912万円、低所得世帯への電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付1億5820万円、水田公園

の駐車場および公衆トイレの建て替え工事等の経費3845万円などが増額された。

問 今回の生活応援商品券の配布スケジュールは。

答 7月1日時点で住民登録をしている全市民が対象。商品券の印刷や店舗登録を8月までに行い、9月中旬から10月にかけて順次全世帯に配布予定。

請願1件

地方独立行政法人筑後市立病院の不正経理等の全容解明を求める請願
（賛成少数・不採択）

選挙管理委員選挙

4年に一度改選される選挙管理委員会委員選挙で、次のとおり選出した。

選挙管理委員

- 松本 淳
- 坂口 宣子
- 高井良 朋子
- 大木 美由紀

選挙管理委員（補充員）

- 江崎 一弘
- 菰原 いずみ
- 山村 博喜
- 西村 正二郎
- （順不同・敬称略）

人事案件16件（同意）

農業委員会委員

- 岡本 義照
- 鶴田 清
- 中村 伸秀
- 城戸 孝行
- 溝口 弘之
- 下川 隆稔
- 中村 勇次
- 下川 一馬
- 吉武 正悟
- 松永 博視
- 近藤 茂
- 井寺 知江子
- 成清 輝美
- 富安 春二
- 河原 努
- 田島 雅弘
- （順不同・敬称略）



提出された議案を
くわしく審査!

建設経済委員会

委員会では、条例制定1件、補正予算1件、他1件を審査し、全員賛成にて原案可決した。

行政区や住民の負担を軽減し、治水対策を促進

農業用取水施設事業分担金徴収条例の制定については、水路工事を分担金の徴収対象から除外し、農業用取水施設(堰や水門、ポンプ場等)に係る事業に限定する。

今回の条例制定により、行政区や住民の経済的負担を軽減し、水路工事をしやすい環境を整え、豪雨時でも適正に管理できる河川・水路の整備など治水対策を促進し、浸

問 水被害の軽減を図る。受益者の範囲はどのように決めたのか。

答 堰や水門等に関して分担金を負担した事例は過去10年間で合計12件あり、その内訳は行政区4件、農政区2件、土地改良区2件、水利組合4件。これまでの経過を踏まえ受益者の範囲は行政区、農政区、土地改良区、または水利組合等とした。

商品券配布で全市民の生活を応援

一般会計補正予算の生活応援商品券配布事業については、昨年度に引き続き、物価高騰により生活に影響を受けている全市民に市内の飲食店や商店で使える30000円分の商品券を配布するもの。**問** 使用期限は。**答** プレミアム商品券と同じ令和6年1月15日までの予定。

水田公園に駐車場を整備

公園管理に要する経費については、水田公園利用者の利便性を高めるため、公園北側にある市道沿いの公園区域内に、駐車場を新たに整備する。また、老朽化した公衆トイレの建替え、自転車駐輪場の整備も行う。**問** 駐車できる台数は。**答** 車椅子専用1台を含め、合計20台の予定。



水田公園に駐車場を整備し、利便性を高める

厚生委員会

委員会では、条例制定1件、条例改正1件、補正予算1件、財産の取得1件を審査し、賛成多数および全員賛成にて原案可決した。

国保税最高限度額104万円に

国民健康保険税条例の一部改正では、賦課限度額について、後期支援金を20万円から22万円に引き上げるもの。医療分65万円と介護分17万円を負担する場合、合計104万円となる。一方、低所得世帯の負担軽減のため、平等割と均等割の5割・2割軽減の軽減判定基準額が拡大される。

県の病児保育利用料無償化事業を活用

一般会計補正予算の、病児一時預かり事業に要する経費は、県の補助事業を活用し病児保育料を無償化することに伴い、委託先の市立病院が徴収していた利用料の減収を補てんするもの。県の補助は、利用児童1人1日当たり上限2000円。これを活用し、4月から市内居住者は利用料を無料とした。市外居住者も県内居住者であれば2000円分を減額している。**問** 無償化に伴い、予約が取れないと聞くが、利便性の向上は。**答** 県はWeb予約を薦めている。市の病児保育施設「ちっこハウス」は、導入しておらず、検討中である。

消防団にポンプ車両を配備

予定価格が2千万円以

員会報告 分担金見直しへ

水路工事の



もっと知れたか
ちっこの課題

総務文教委員会

委員会では、条例制定および改正6件、補正予算1件、請願1件を審査した。請願は賛成少数で不採択、他は全員賛成で原案可決した。

「筑後南コミュニティセンター」へ

条例制定の主なものは、筑後南小学校との複合施設として現在建築中の、水田コミュニティセンターに替わる施設が、令和6年度に供用開始される。その施設の名称を「筑後南コミュニティセンター」とし、業務内容等を定めるもの。

問 運営は、指定管理を想定しているようだが、どのように進めるのか。

答 市で定めている指定管理ガイドラインに基づき進めていく。候補者決定後に議会に提案し決定することになる。

また、同施設内には「人権教育啓発センター」も設置されるため、その設置に必要な事項を定める条例も審査した。

他に、道路交通法の改正に伴い、新たに定義された特定小型原動付自転車（キックボード）の軽自動車税種別割の税額を2000円とする税条例の改正などを審査した。

市は説明責任を果たしている

筑後市立病院の不正経理等全容解明を求める請願の審査では、委員から「議会答弁や広報等で、市はすでに説明責任を果たしている」「問題発覚後、金銭は回収されているなど、市の関わりも深くしている」「大事なこ

とは、市立病院の役割として、市民の健康と生命地域医療を守っていくこと。他に「納得していない市民もいる。説明はまだ不十分だ」との意見があった。

採決の結果、賛成少数で不採択となった。



建築中の筑後南小学校体育館棟
(1階に筑後南コミュニティセンター施設などが入る)

国民健康保険 加入者の皆さんへ



令和5年度の国民健康保険税は次のとおりです

【令和5年度改正】 後期支援金分の「賦課限度額」が変更になりました

	①医療分	②後期支援金分	③介護分(40歳～64歳の人が対象)
所得割	ア) (令和4年中の総所得金額等－43万円(※))×8.3%	エ) (令和4年中の総所得金額等－43万円(※))×2.6%	キ) (令和4年中の総所得金額等－43万円(※))×2.3%
均等割	イ) 被保険者1人当たり29,000円 ＜未就学児は5割減額＞	オ) 被保険者1人当たり8,000円 ＜未就学児は5割減額＞	ク) 被保険者1人当たり10,000円
平等割	ウ) 1世帯当たり31,000円	カ) 1世帯当たり9,000円	ケ) 1世帯当たり7,000円
賦課限度額	650,000円	変更後 220,000円	170,000円

$$\text{国民健康保険税 (年額の保険税)} = \text{①医療分 (ア+イ+ウ)} + \text{②後期支援金分 (エ+オ+カ)} + \text{③介護分 (キ+ク+ケ)}$$

国保税の納税通知に同封されるパンフレット

問 上の財産の取得は議決事項。今回、消防団車両の故障により、最新式の消防ポンプ車両を取得するもの。

車両は初めての議案。物価高騰が原因なのか。

答 6年間で4台更新した。平成29年度更新の車両価格と比較すると、16.4%上昇している。今後物価高騰は避けられない。

一般質問

一般質問の映像は、
市ホームページで見
ることができます。



6/21

山下秀則議員
貝田弘子議員
川口樹里議員



6/22

石橋章議員
富安伸志議員
高野一成議員
矢加部茂晴議員



6/23

鶴佑季子議員
宇野晶議員

ズバリ 市政を問う

今定例会での一般質問は、6月21日から23日までの3日間で
行われ、9人の議員が質問しました。その質問と答弁の要旨を
お知らせします。掲載は質問順としています。

投票率向上のための 対応策は

対応策は



山下 秀則 議員

問 投票率低下について
の市長の認識は。

市長 市民に身近な市議
会議員選挙であつても
50%を下回る低水準は、
深刻な事態と捉えている。
若い世代が投票に行かな
い要因として、自分が投
票に行かなくても政治に
何ら影響を及ぼさない
という意識と政治に対する
無関心がある。また、親
世代でも、選挙や投票に
対する権利意識が弱まっ
ていると考える。

問 投票率向上のための
方策として、投票支援
カードとコミュニケー

ションボードがある。近
隣自治体でも導入してい
ると思うが、本市の対応
は。

選挙管理委員会書記長
この支援は、投票人への
きめ細やかな配慮やス
ムーズな対応に繋がる有
益かつ実現性の高いもの
と考える。先行自治体の
事例を参考に、次回の選
挙から導入に向け取り組
んでいる。

学校教育課長 選挙だけ
に絞った主権者教育の実
施は難しいが、選挙の重
要性については、さまざ
まな教科で横断的に取り
組んでいくものと考えて

答 投票に行きやすい
環境整備に取り組
みたい

イメージ

とうひょうしめん
投票支援カード

投票にお手伝いが必要な方は、このカードに書いて入場券
(はがき)と一緒に投票所の係員に渡してください。

あなたがしてほしいことを選んでください。

☐ 投票用紙に代わりに書いてほしい(代筆してほしい)。
☐ そのほかの手伝いしてほしいことを書いてください。

(例) ・声をかけてゆっくりと票を投じてほしい。
・手をつないで案内してほしい。
・投票用紙を貸してほしい。
・コミュニケーションボードを渡してほしい。

※投票用紙は、その日の選挙によって投票用紙に文字を書くことができない方
にとりあえずに、お貸しします。返却は、しるし
に代わり、投票所の係員がご本人の指印をのせてください。
※投票用紙は、お貸しします。返却は、しるしに代わり、投票所の係員がご本人の指印をのせてください。
※ご本人の代わりに、投票所の係員が投票用紙に書くことは法律で認め
られています。
※投票所の係員以外の人から投票用紙を借りて書くことはできません。

投票支援カードの例(総務省HPより)

アスベスト対策の周知は

答 ホームページ等で注意喚起を行っている



貝田 弘子 議員

問 アスベストは、多くの建築材料として使用されてきた。体内に取り込むと、長い潜伏期間を経て肺がん等を発症する恐れがあり、危険だ。昨年4月から、80㎡以上の解体工事や100万円以上

の改修工事等の元請業者等に、都道府県等への事前調査結果の報告が義務付けられた。さらに今年10月からは有資格者による事前調査等が義務付けられ、違反した場合には罰則規定もある。安全対策に対する市の認識は。

市長 市民や事業者が危険にさらされることがあつてはならず、適正な飛散防止対策と健康被害を防ぐことは重要なことと認識している。

国・県との連携は

問 県が調査している一定以上の面積の民間建築物のアスベスト調査台帳は確認できているか。

都市対策課長 県のアスベスト調査台帳に記載されている情報は、市町村に共有されていない。情報の共有を県に対して要望していきたい。

問 住民の命を守り、アスベスト被害を起こさないための防止策は。

市長 国・県との連携を深め、情報の共有と、効果的な周知啓発をしっかりと進めていく。



今後、より一層安全な労働環境が求められる

本市の多胎児支援は



川口 樹里 議員

問 不妊治療が保険対象になり、今後、双子や三つ子等の多胎児家庭が増えると思われる。多胎児家庭向けの支援は。

市長 多胎児家庭に限定した支援は行っていない。多胎児家庭等への支援は、ヘルパー派遣や紙おむつの支給事業等検討できないか。

問 多胎児家庭へのヘルパー派遣や紙おむつの支給事業等検討できないか。

こども家庭サポートセンター長 非常に求められている支援との認識はある。財源やさまざまな要素も含め検討したい。

産後ケア事業の利用者拡大は

問 産後ケア事業の利用者拡大のため、お試しかーぽんを導入できないか。

こども家庭サポートセンター長 まずは事業の周知方法や内容の改善を図り、その後、状況を見たとで検討したい。

こども基本法の周知・啓発を

問 こども基本法にある子どもの声の反映について、どのような部署が関

答 多胎児家庭の声を聴きながら環境整備を進めたい

わるのか。

市長 こども施策を推進するためには、全庁的な関わりが必要と考える。

問 全ての人がこども基本法について学び、子どもの権利への理解を深める必要があるのでは。

こども家庭サポートセンター長 子どもの人権をテーマとした人権セミナーを8月24日サンコアにて開催予定。多くの市民に参加してもらいたい。



双子や三つ子など多胎児家庭へ支援を

市職員は市民に どう向き合うのか

答 積極的にまちづくりへの参画を促す



石橋 章 議員

問 西田市長になり、財政状況が改善した反面、市民には我慢や負担をお願いしている。職員に対し不満の声もある。市長の認識は。

市長 市民の協力の下、財政運営を持続可能な軌



利用が少ない羽犬塚駅西側ロータリー

道に乗せることができた。これからも、重点課題には人や予算を投入し、市民の声に耳を傾け課題解決に全力で取り組む。また職員には、いい仕事をしたうえで、まちづくりにも積極的に参画してもらうよう促したい。

問 転入増に向けて、職員へ市内居住を促すことはできないか。

市長公室長 憲法上、職員の居住の自由を侵すことはできないが、新規採用職員に定住施策の案内等を行い、居住に繋がった例もある。

羽犬塚駅東側の混雑解消が必要

問 駅東側の迎車による混雑を解消できないか。

都市対策課長 駅西側利用を促す案内板の設置や、駅前ロータリーの利用マナー向上を広報紙等で周知していく。

問 駅西側は利用されていない。案内標識の設置等を検討できないか。

都市対策課長 地域公共交通計画に基づく見直しの中で、案内標識の位置や誘導ルートを検討する。

先行排水の今後の取組は

答 関係者と連携し適切なタイミングで実施したい



富安 伸志 議員

問 2年前から、大雨が予測されるときには、筑後川下流域の国営水路で先行排水が試行されている。市の考え方は。

市長 水害の未然防止策として、防災・減災につながる有効な手段であると認識している。

問 実施手順などのルールは。

水路課長 一日の最大雨量が100mm以上予測されるときに実施を検討し、通常の管理水位よりも30cm低い水位を目標に設定している。

問 先行排水の効果は。

水路課長 令和元年と3年の大雨時を比較すると、浸水家屋が79件から4件に減少しており、効果はあったと認識している。

問 先行排水後の安定した農業用水の確保が必要では。

水路課長 筑後導水路から充水することになるが、関係者と連携し国営水路全体の水位回復に努める。

水門施設の改良も必要では

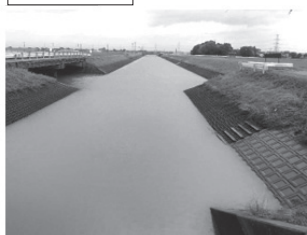
問 手動式の水門操作は大変な作業で、水門施設の垂直階段等も危険なため、水門開閉の動力化や安全対策をすべきでは。

水路課長 水門施設の管理者である土地改良区や地元と協議・検討しながら、動力化や必要な安全対策を行っていききたい。

通常時



先行排水時



先行排水を実施したときの水位の変化

本市のDXの推進は

答 書かない・行かない窓口とキャッシュレスを推進



高野 一成 議員

問 全国でマイナンバーカードのひも付けミスが多発しているが、**企画調整課長** 本市の支援窓口で約1万人が登録しているが、ひも付けミスは発生していない。
問 マイナンバーカード



自治体によっては税や戸籍に関する証明書もコンビニで取得できる
(写真は柳川市の自動交付機)

を活用した、コンビニでの証明書発行状況は。
企画調整課長 導入当初は10%台で推移。5月は住民票が32・3%、印鑑登録証明書が35・4%となっている。
問 戸籍謄抄本・附票、所得証明書等も発行できないか。
企画調整課長 市民ニーズや費用対効果を踏まえて慎重に検討する。
将来はDXの広域圏化で経費節減
問 国のデジタル田園都市国家構想交付金を活用し、行政のデジタル化を。
教育長 令和7年度開校にこだわらず、現行案を進めていく。
問 野球場も必要では。
教育部長 野球場の必要性は認識しているが、具体的には現在検討中。
跡地活用で地域活性化
問 下妻・古島小学校閉校後の跡地活用は。
契約管財課長 両校区からの要望等を基に検討を進めている。
問 水洗・古川の再編は。
教育長 令和7年度開校にこだわらず、現行案を進めていく。

今後の本市の少子化対策は



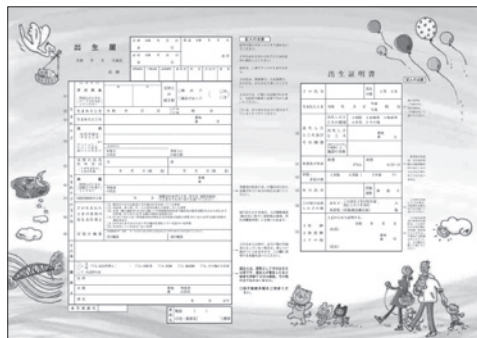
矢加部 茂晴 議員

問 令和4年度の出生数が前年度比10・7%減少し400人を切った。現状をどう認識しているか。
市長 385人という出生数は衝撃的な数字であったが、この現実を受け止めて、出生数の回復、向上を目指したい。
問 少子化の大きな要因は未婚化や晩婚化。本市の昨年度の婚姻届件数は、**企画調整課長** 194件で前年度比14件の増加。コロナによる行動制限が緩和され、全国的にも婚姻数は増加傾向にある。

出生数増に結びつく施策は

高校生世代まで子育て支援の拡充を

答 庁内プロジェクトを中心に効果的施策を検討する



昨年度、筑後市オリジナル婚姻届・出生届を作成した(写真は出生届)

問 第六次総合計画後期基本計画では、年間出生数の目標値を400人と設定。総合計画審議会の答申で、この目標値の達成のため、インパクトのある施策を打ち出しているか。
企画調整課長 出生数に直結する施策は難しい課題。安心して子どもを産み育てられる環境づくりに資する施策など、庁内プロジェクトを中心に検討する。
問 新たに18歳まで子ども医療費助成の支給対象を引き上げる考えは。
市民課長 制度を拡充した場合のシミュレーションを既に開始している。今後の予算編成過程において検討を重ねていく。

選挙時のハラスメント 根絶策は

答 市独自の策はないが県の機関や警察
へ相談を



鶴 佑季子 議員

問 本年の統一地方選挙の総括は。
市長 各候補者は公職選挙法を遵守され、適正な選挙運動を展開された。選挙運動におけるハラスメントの認識は。
選挙管理委員会書記長



ハラスメントの根絶が公正公平な選挙の実現につながる

ハラスメント行為は決して許されることではない。立候補者への誹謗中傷や怪文書は公正公平ではない。選挙管理委員会に情報提供すれば警察に捜査をお願いできるか。
選挙管理委員会書記長 相談があれば警察へ情報提供するが、捜査を行うかは警察の判断になる。
問 選挙における市独自のハラスメント根絶策は。
選挙管理委員会書記長 市で取り組む予定はない。県の相談機関や警察に相談すること、被害拡大を抑止できると考える。
問 市長の各種選挙での応援の姿勢が、行政運営に影響すると思うが。
市長 市長の地位を利用した選挙運動はできない。一個人として、私の姿勢に近い人を今後も応援していきたい。
問 公正公平な選挙のためには何が必要か。
市長 選挙管理委員会が選挙を適正に執行できるよう、今後も市として必要な支援をしつかり行う。

総合計画実施に向けた 取組みは

取組みは



宇野 晶 議員

問 第六次総合計画の実施に向けて、市民や関係団体との連携、協働をどのように推進するのか。
市長 情報の共有と対話を強化することで、お互



水田校区自主防災組織の訓練の様子
(令和4年度)

いの信頼関係を高めて協働して推進したい。
問 人口減少、少子高齢化への対策は。
市民生活部長 この問題は、最大の危機と認識している。国における検討の経過を注視するとともに、市の全庁横断的な機能の拡充を図りたい。
問 防災、減災対策の連携、協働は。
防災安全課長 自主防災

副市長人事は

問 条例では、副市長を一人置くこととなっているが、長期不在の理由は。
市長 前任の副市長就任前の不在理由は、要職であり、選任の検討期間を要したものの。現在も慎重に検討している。
問 適正な市政運営のためにも早期指名し、議会の同意を得るべきでは。
市長 人選ができ次第、議会に提案する。

答 市民や関係団体とコミュニケーションを強化する

組織を中心とした地域防災力の向上や、防災対策の啓発などに取り組む。住民参加型の防災活動の展開、充実に支援し、市民、地域、行政が一体となった災害に強いまちづくりを進めたい。



中・高生が議員になったよ



職員の説明に聞き入る参加者（前半）



模擬議会での採決の様子（後半）

5月28日、中・高生が模擬議会を体験しました。これは、社会教育課が実施している「中学生・高校生ボランティアちつご塾」から、出前講座（※）のメニュー「議会のしくみと役割」に申込みがあり、実施したものです。

当日は、中学生13人、高校生7人の参加があり、前半は、議会事務局職員から内容の説明。後半は、議場で、参加者がそれぞれ市長役、議長役、議員役、議会事務局職員役（システム操作）になり、議案の上程や採決を行うなど議会の流れを体験してもらいました。採決の場面では、実際に議会で使用している電子採決システムを使い、興味深そうに採決ボタンを押す様子が印象的でした。

参加者からは、「議会の仕組みや流れが少しでも分かって良かった」「将来は政治家になりたい」等の声が聞かれ、楽しい体験になったようです。

※生涯学習まちづくり
出前講座の申込みは社会
教育課（☎657056）

議会の豆知識

議席はどうやって決めるの？

議場において、議員が座る席を「議席」と言い、番号（席順）が決まっています。

議席の決め方は自治体によってさまざまですが、筑後市議会では、会議規則で「選挙後最初の会議において、議長が定める」としています。筑後市議会議員は、現在17人いますので、前列向かって右側を1番として、順に17番までを割り振ります（1番を副議長、17番を議長とし、2番から16番までは、当選歴順。当選歴が同じ場合は、年齢の若い順）。

議長や副議長の交代があったときは、改めて番号を割り振ります。



1列目：1番～4番、2列目：5番～10番、3列目：11番～16番、4列目：17番

議 会 を 傍 聴 し ま せ ん か



本会議は、どなたでも傍聴できます（乳幼児同伴の場合は、託児をご利用ください。要事前申込み）。本庁舎2階の議場にお越しください（当日傍聴人受付簿の記入をお願いします）。議会では、定例会開会日の3日前に一般質問の順番が決まった後、その順番と内容を記載したチラシを、市民課ロビーとサンコアロビーに置いてあります。ホームページでもお知らせします。

託児は無料で利用できます！

傍聴を希望する人で、小さなお子さんを持つ人のために、託児を行っています。傍聴希望日の4日前までに、議会事務局へ申し込んでください。無料で利用できます。

インターネットや庁内テレビでも生中継！

本会議の様子は、インターネットで中継しています。過去1年分の本会議の映像も見ることができます。市民課ロビー、サンコアロビーのテレビでも生中継をしています。詳しくは、議会のホームページをご覧ください。



(**筑後市議会** **検索** 右のQRコードからも入ることができます。)

次回の定例会は9/1(金)からの予定です(一般質問は9/6~9/8の予定)。
問合せ(議会事務局) ☎0942-53-4013

定例会傍聴者延べ数

	3月	6月	9月	12月
4年	21人	30人	44人	17人
5年	55人	59人		

インターネット生中継視聴件数

	3月	6月	9月	12月
4年	949件	388件	1030件	530件
5年	757件	765件		

スマートフォンやタブレットでもインターネット中継が視聴できます。

7月に発生した豪雨災害において被災された皆様に、謹んでお見舞い申し上げます。犠牲になられた方のご冥福と、1日も早い復旧・復興を心からお祈りいたします。

議会の主な動き

5月

- 12(金) 臨時会(～15日)
- 22(月) 議会だより編集特別委員会
- 24(水) 福岡県南市議会議長会(みやま市)
- 31(水) 福岡県市議会議長会(柳川市)

6月

- 2(金) 議会運営委員会
- 8(木) 九州市議会議長会(長崎市)
- 9(金) 議会運営委員会
- 14(水) 全国市議会議長会(東京都)
- 16(金) 定例会(～30日)
- 21(水) 議会だより編集特別委員会
- 28(水) 議会運営委員会

7月

- 議会だより編集特別委員会
- 6(木) 八女西部広域事務組合議会臨時会(クリーンセンター) 青森県むつ市議会行政視察来庁【図書館事業】
- 18(火) 議会だより編集特別委員会
- 20(木) 大分県別府市・杵築市議会行政視察来庁【市営住宅事業】
- 25(火) 佐賀市議会行政視察来庁【新幹線事業】
- 28(金) 議員研修(オンラインセミナー)
- 31(月) 福岡県市議会議長会議員研修会(久留米市)

委員長 矢加部 茂晴
副委員長 川口 樹里
委員 村上 博昭
委員 吉岡 正晴
委員 中村 和一
委員 高野 伸志
委員 富安 志

ちくご市議会だより
編集特別委員会

「怪物」を観た。ひとつの出来事も、誰の目線で見ると人の数だけの真実がそこにはあった。その人の立場、価値観、知識等で、見え方、捉え方が違ってくる。それが良いとか悪いとかではなく、さまざまな視点や多様性が必要な場所がある。それが議会ではないだろうか。

17人の議員がそれぞれの視点で審議することが重要であり、そして議員各人は、市民のさまざまな視点を捉え、代弁する必要がある。

これからも、市民の代表として声を議会に届ける議員でありたい。

あとがき